

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表  
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満  
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧  
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 宮城県気仙沼市立大島小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

住所 〒 988-0613  
宮城県気仙沼市高井40-2

E-mail : osim-s13@ark.ocn.ne.jp

Website : \_\_\_\_\_

児童生徒数：男子 25 名 女子 36 名 合計 61 名  
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

## 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

① 1, 2年生 (生活科)

学校近くにある「ふれあい広場」や「くぐなり農園」で、四季の変化を感じ取ったり、野菜の栽培活動を行ったりして、自然のすばらしさを感じ取らせる活動を行った。

② 3年生 (総合的な学習の時間)

「大島の自然の豊かさを生かして」

学校近くにある公園や海岸に出かけ、生き物を採取した。採取したものを図鑑などで調べ、分かったことをまとめて発表した。その後、大島の特産品である「ユズ」を中心とした活動として、栽培している農家(ユズ畑)を見学したり、ユズの生長を調べたり、栽培に関わる作業に携わったりした。生長したユズを収穫して、ユズ料理に挑戦し、活動で分かったことをまとめ、発表した。

③ 4年生 (総合的な学習の時間)

「大島の海の豊かさを生かして」

学校近くの海岸へ行き、生き物を採取して、海に関する調べ活動を行った。その知識をもとに、ワカメの養殖について調べた。その後、漁協青年部の方を講師に、ワカメの種ばさみ体験をし、体験や調べ学習で分かったことをまとめて、スカイプ(テレビ電話)にて、他校に発信した。その後も、漁協青年部の方の協力の元に、ワカメの生育の様子を調べ、養殖しているワカメを収穫して、活動を通して分かったことをまとめ、発表した。

④ 5年生 (総合的な学習)

「人と人がつながる大島に」

大島で、震災後に始めた「復興そば作り」の関係者の方々から、「そば作り」に向けた思いや「そば」の歴史に関することなどを聞いたり、自分たちで、育て方や作り方などを調べたりした。その後、そば作りを始めた地域の方から協力を得ながら、種まき、生長の観察、収穫、そば打ち体験という流れで活動した。取組の様子や、調べたり、体験したりして分かったこと、自分たちが考えたことをまとめ、関係者の方や保護者に発表した。

⑤ 6年生 (総合的な学習, 理科)

「大島の海とともに」

大島のワカメ、ホタテ、カキなどの養殖業について、専門的な知識をもつ地域の方から説明を受けた。その後、養殖の餌になるもの(プランクトン)などを採取して、調査したり、養殖されているホタテに関する調査をしたりした。並行して、漁協青年部の協力の下、「ホタテの耳つり」「背はだき」、「ホタテの収穫」を行った。理科では、酸性雨が生活(大島の養殖業など)に与える影響を考えさせるなど、大島の自然環境を守るために自分たちができることを考えた。

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他( )